

松原市における 外傷サーベイランスの仕組みについて

松原市セーフコミュニティ 外傷調査・評価委員会

報告者 : 外傷調査・評価委員会 委員長 妻谷 憲一

所 属 : 松原市医師会 常任理事

外傷調査・評価委員会の構成

構成員:8名

- ≪医療機関≫
- ・松原市医師会
- ・松原市歯科医師会



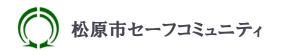
- ≪教育機関他≫
 - ・阪南大学
- ・日本セーフコミュニティ 推進機構

- ≪行政機関≫
- ・大阪府藤井寺保健所
 - ・松原警察署
 - ・松原市地域保健課
 - ・松原市消防本部

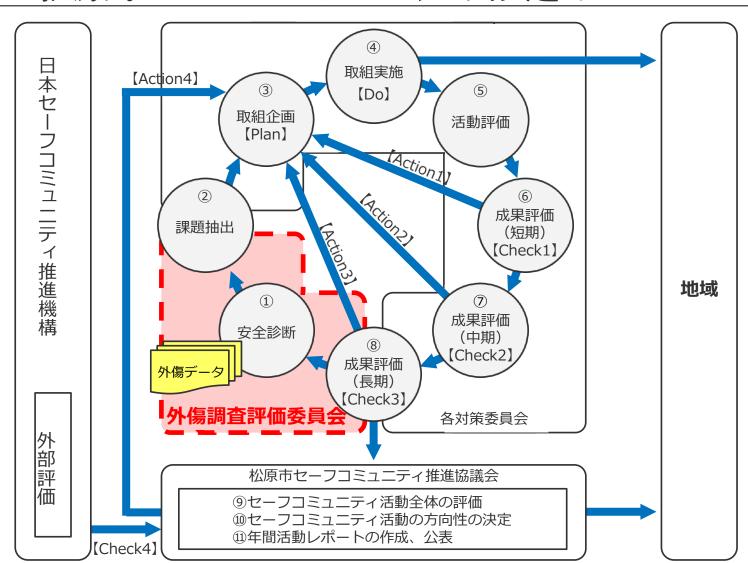


外傷調査・評価委員会の取組経過

開催日			主な会議内容
2011年	12月13日	第1回	セーフコミュニティの概要について勉強会
	2月21日	第2回	外傷調査・評価委員会の役割について 松原市の外傷状況について 収集データの整理について
2012年	4月16日	第3回	各対策委員会の取組評価 学校でのデータ収集について 医療機関でのデータ収集について
	7月19日	第4回	事前審査発表資料について検討 国民健康保険レセプトデータについて 自転車利用者へのアンケートについて 子どもの安全対策アンケートについて
	10月29日	第5回	セーフコミュニティ事前審査にて中間報告
	4月28日	第6回	国民健康保険レセプトデータについて 学校でのデータ収集について 医療機関でのデータ収集について
2013年	6月3日	第7回	医療機関でのデータ収集について 現地審査発表資料について
	7月24日	第8回	委員会間の情報共有のため合同会議開催



松原市セーフコミュニティ推進イメージ



外傷調査・評価委員会の役割

データの収集・分析

・調査・記録方法の改善、けが・事故の全体像の把握

地域診断

・ハイリスク層や重点課題の抽出、テーマごとの課題の抽出

継続可能な外傷調査システムの構築

・構成データの選定、データ収集計画の策定

評価方法の検討

・全体的な評価方法、対策委員会個別の評価方法の検討

対策委員会の活動支援

・外傷データの提供、評価方法の開発や提案



指標4・指標5・指標6を担っていく組織



主な収集・分析データ①

	データ名称	内容	対象テーマ
1	人口統計	全国、大阪府、松原市の人口の傾 向や特徴を把握	全テーマ
2	人口動態統計	不慮の事故・自殺等による死亡原 因の傾向や特徴を把握	全テーマ
3	救急搬送データ	市内で発生した事故・外傷の傾向 や特徴を広く把握	全テーマ
4	消防白書等	災害や火災にかかる死傷者の傾向 や特徴を把握	災害時の安全
5	警察統計	交通安全・犯罪・自殺にかかる死 傷者の傾向や特徴を把握	交通安全 犯罪の防止 自殺予防
6	高齢者虐待相談 データ	高齢者虐待にかかる傾向と特徴に ついて把握	高齢者の安全

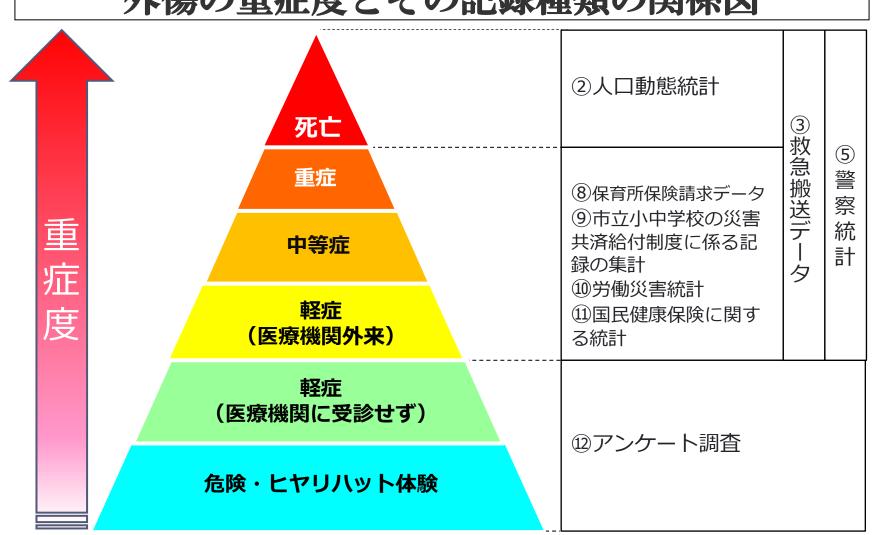
主な収集・分析データ②

	データ名称	内容	対象テーマ
7	児童虐待相談データ	児童虐待にかかる傾向と特徴に ついて把握	子どもの安全
8	保育所保険請求データ	保育所における児童の外傷にか かる傾向や特徴を把握	子どもの安全
9	市立小中学校の災害共 済給付制度に係る記録 の集計	小中学校における外傷にかかる 傾向や特徴を把握	子どもの安全
10	労働災害統計	労働者にかかる死傷者の傾向や 特徴を把握	_
11	国民健康保険に関する統計	医療機関からの医療費明細から 外傷による医療費の変化を把握	_
12	市民安心安全アン ケート調査	日常生活における不安感、自己 対策、過去1年間における事故 や外傷の種類と発生場所を把握	全テーマ

主なデータの収集計画

外	卜傷詞	周査を構成する主なデータ	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
4	行政村	幾関による統計データ							
	2	人口動態統計							
	5	警察統計							
	10	労働災害に関する統計	•	•			•		
	11)	国民健康保険に関する統計					•		
3	救	急搬送データ							
9 医		立小中学校の災害共済給付制 系る記録の集計			•	•		•	
12 #		が及び安心安全に関する実態 アンケート				•			•

外傷の重症度とその記録種類の関係図



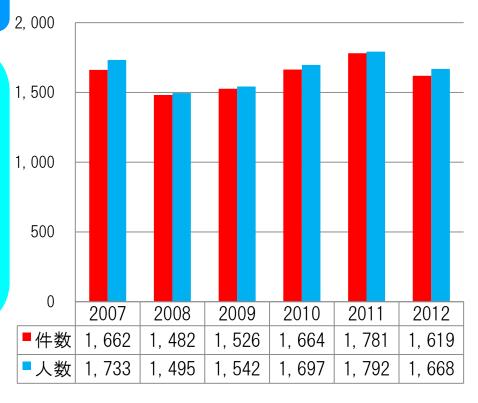
救急搬送データの位置づけ

救急搬送データの特徴

- ●年間平均1,600件超の データを収集することが可能
- ●収集に費用が発生しない
- ●軽症から重症までの医療機関へつながる事故・外傷の情報を、 事故種類別・年代別・傷病程度別・場所別に把握可能



外傷事故にかかる救急搬送の推移



松原市における主要な外傷データソースとして位置付け、毎年分析

松原市における事故・外傷の状況

外傷・事故種別救急搬送件数

出典: 救急搬送データ(2006~2011の平均)

その他 加害 事故他 10.7% 自損行為 4.7%	交通事故
転倒· 転落 32.8%	42. 9%

事故種別	件数	うち65歳以上
交通事故	698	134(24.0%)
転倒・転落	534	341 (61.1%)
自損行為	76	9(1.6%)
加害事故	54	7(1.3%)
労働災害	49	8(1.4%)
運動競技	32	1(0.2%)
窒息 誤飲・誤嚥	29	13(2.3%)
火災事故	8	2(0.2%)
水難事故	2	1(0.2%)
その他	144	42(7.5%)
合計	1,626	558(100%)



市民安心安全アンケート調査の位置づけ

市民アンケートの特徴

- ●生活上の不安感や体感治安、ルール順守や自己対 策の実施など、市民の意識部分の把握が可能
- ●医療機関につながらないヒヤリハット情報を把握することが可能
- ●外傷・事故の経験について記憶に頼る面がある
- ●サンプル数に注意が必要



2011年8月実施

対象:1,000世帯

(無作為抽出)

回収:世帯票 359

個人票 734

*松原市在住の市職員

にも実施

対象:436世帯

回収:世帯票 399

個人票 1013

【概 要】

体感治安・自己対策

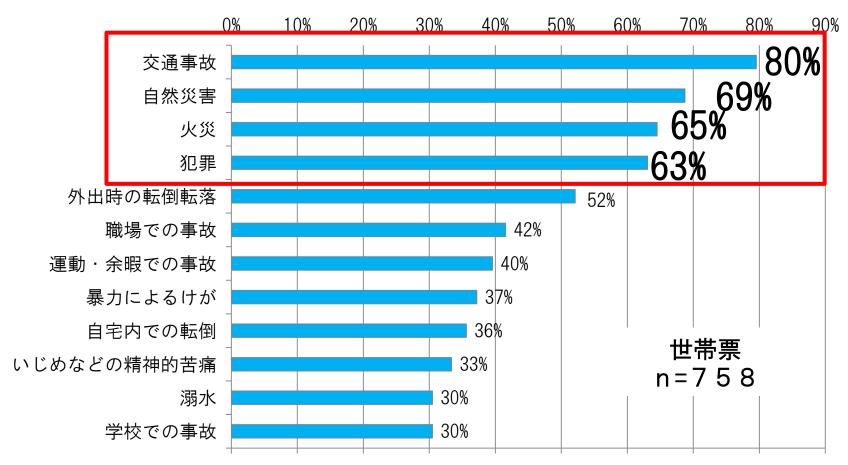
ケガなどの経験

<u>成果指標である意識変化の把握など、補助的なものとして位置付け、</u> <u>3 年に 1 回実施を計画</u>



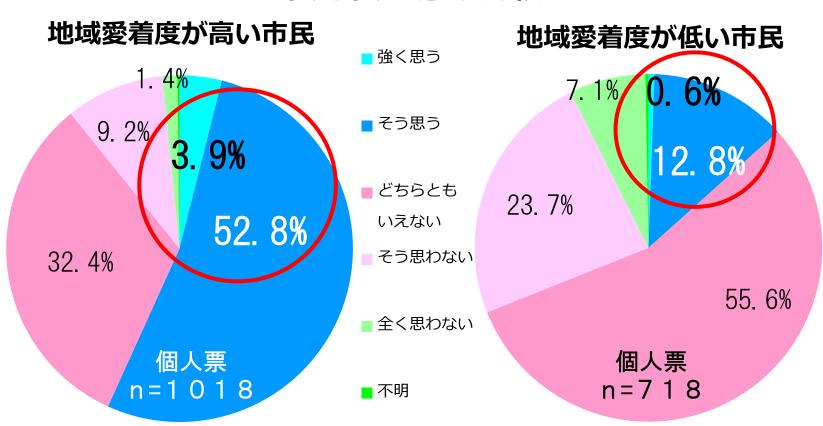
『市民安心安全アンケート調査』結果より ①

事故・犯罪・災害への不安感



『市民安心安全アンケート調査』結果より(

安心安全感の比較



56.7%が安心を実感

13.4%のみが実感

データ収集にかかる改善点①

救急搬送データ

【セーフコミュニティ取り組み当初】

- ●事故発生場所や、事故発生時の行動の種類が詳細ではないデータが多数存在
- ●データ入力する煩雑な作業



≪2012年3月より≫

- ☆救急隊員による聴き取り強化、詳細な情報の記録を実現
- ☆詳細な事故発生場所をコード化し、集計・分析を簡易化



対策委員会への効果的なフィードバックへ



救急搬送データへの改善点

救護者情報 1/4					
事故種別 7	一般負傷				
氏名		ふりがな		性別	
住所				電話番号	
生年月日		年令	0	年令分類	高齢者
職業		居住分類	1 管内		
発生場所 (大分類)	1 住宅				
発生場所 (中分類)	101 住宅(2階以下)				
発生場所 (小分類)	10101 居室(居間、応接室、9	寝室など)		発生階層	1 地上 1 階



コードNO	コード名称
10101	居室(居間、応接室、寝室など)
10102	廊下(玄関などの通路を含む)
10103	階段(踊場を含む)
10104	便所
10105	浴室(シャワー室、洗面所を含む)
10106	台所〈食堂を含む)
10107	屋根〈屋上、物干し台、ベランダ、バルコニー等を含む
10108	庭(テラス等を含む)
10109	その他(物置、地下室、車庫等)

|発生場所に応じた |より詳細なデータ |項目を追加



データ収集にかかる改善点②

市立小中学校の災害共済給付制度に係る記録の集計

【セーフコミュニティ取り組み当初】

●統計情報のみの提供しかなく、詳細なデータ分析ができない



≪2012年6月より≫

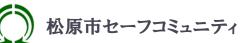
☆小中学校での調査を開始し、小学校1校で入力システムを試験導入

≪2013年4月より≫

☆全市立小学校にて、入力システムを導入・データ収集開始



<u>継続的なデータ収集システムの確立</u> 各小学校へのフィードバックにつなげていく



学校の外傷データ入力システムの紹介

! セーフコミュ	ニティ統計用 災害報告入力シート	×
被災児童生徒等	フリガナ シミン アンセ°ンイチロウ 2 年 3 組 氏名 市民 安全一郎 性別 男 ▼ 生年月日 平成19 ▼ 年 4 ▼ 月 5 ▼ 日 (受給者) 「氏名 市民 安全太郎 日本 日	保存 閉じる 削除 Epal 医療等の状況
災害発生の 場所	A STATISTICAL CONTRACTOR OF THE CONTRACTOR OF TH	追加 生保 辞退 少額 様式 年月分 別紙3(1) 医療等の状況 平成25年7月分
災害発生の 場合	3 休憩時間中その他校長の指示、承認に基づいて学校にある場合 ▼ 昼食時休憩時間中 遊具遊び ▼	別紙3(7)調剤報酬明細書 平成25年7月分
災害発生日時	平成25 ▼年7 ▼月8 ▼日 (月) 12 ▼ 寿 30 ▼ 分	
災害発生の 状況	※意性 施設改善によって避けられ ▼ その他	
	応急処置や医療機関の移送など災害発生に対して学校側のとった措置状況 入力あり	<u> </u>

外傷に係る基本情報を記録

医療費等の情報を記録

対策委員会への支援活動実績

対策委員会が設定した予防活動への提案

例)『自殺予防対策委員会』の高年齢層男性への自殺対策



高齢者と接する機会の多い窓口職員へのゲート キーパー養成研修の実施につながる

成果指標を把握するためのアンケート

☆ 『子どもの安全』 『交通安全』

検討し、内容について提案

各対策委員会の評価指標の設定

- ●活動指標と成果指標の認識
- ●成果指標における短中長期の考え方

各対策委員会で再設定へ



今後の課題

医療機関での外傷発生動向調査

- ●初診患者に対する外傷・事故発生時の詳細アンケート 医師による診察結果の記入
 - ・ 医療機関への負担は大きくないか?
 - ・継続的なデータ収集は可能か?

検 討

☆負担の少ない調査様式を作成



					SEUDEL NO
					安全で安心なまり
		Michigant, 21			
					· CHAMBERTS
					的以外使用しませ
記入年月日			7.8		
平成	4	_я	п	#	a
15.90			けがをす	る的に飲酒して	いましたか。
	5 .	k		itti .	\$161£
医療機関すて	の交通手段	504 - 77 / 504 65		30,000	
	DER -	* * "XX	· 995-	· 149/10	# - #2#
tt#					
1.MM 2.3	以外我堂 3.	天美北 4.天美	度 5.天美南	6.天美西 7.	上班 8.大筍
		12.北新町			
17. 文部 18	·丹南 19.1	百大塚 20、百野	* 21.一序星	22. 東新町	23.91%
24. 粒ヶ丘	25. 三宅内	26. 三七十 27.	三七枚 28.南日	阿 29. 若林	30. St W. 65
D-1 62	の地域でけが	をしましたか。」	LOUMORIE	±610#98	さんてください。
D-2 K2	てけがをしま				
D-2 KE	T###EL#	Lts.	VIX S.R.E.	6.0H 7.H	18 · 94
D-2 KE	T###EL#	したか。	VIX S.R.E.	6.0H 7.H	18 · 94
①-2 どこ 1.0で 2.6 8.駅・バス祭 14.その他(①-3 まる	でけがをしま 16 1.所介 9.所来・1	したか。 注面・約有限 4. 数食・飲食施設	学校 5.教権 10.スポーツ第6	6.公用 7.担 2 11.所 E	18-9-E Liu 13-F/A)
①-2 どこ 1.0で 1.0 8.駅・バス券 14.その他(①-3 きも 1.支間 2.5	でけがをしま 製造 1.保倉 息用車・1 に詳細な場所	にしたか。 注別・切有限 4. 枚食・刺毛施設 によどこですか。 に 4.台所 5.月	学校 私養地 10、スポーツ施1	6.公服 7.混 2 11.粥 11 7.洗服件 8.	第・多道 : 山 は3月川)
①-2 どこ 1.0で 2.6 8.駅・バス形 14.その他(①-3 きら 1.支間 2.5 14.ベラング	でけがをしま 製造 1件点 免用車・1 に詳細な場所 2円 1円面 1	(したか。 : 調・初年間 4. 枚食・娯楽施設 !はどこですか。 (4.台所 5.明 1. ボレージ 13.	学校 私養地 10、スポーツ施 10、スポーツ施 10次 私展下 休存館 11、遊!	6.公理 7.20 2 11.前 12 7.洗回传 8.	路・歩道 Lil IS. FFM) トイレ 久東日 16. 教家
①-2 どこ 1.0で 2.6 8.駅・バスが 11.その他 (①-3 きら 1.左間 2.1 14.ベラング 17.実験変	でけがをしま 味噌 3.休息 9.所来・1 に辞価な場所 11.応 12 14.第9場	(したか。 : 間・初年間 4. 飲食・何年施設 !はどこですか。 (も台所 5.間 : ボレージ 13. 13. ブール 24.	学校 5. 鉄地 10. スポーク第1 9改 6. 展下 体育館 14. 連1 給開室 21. エ:	6.公理 7.20 2 11.前 12 7.洗回传 8.	第・多道 : 山 は3月川)
D-2 どこ 1.0で 2.6 8.駅・バスが 11.その他 (D-3 きも 1.左間 2.7 14.ベラング 17.実験室 21.情 25.7	でけがをしま 単語 3.保倉 9.開業・1 に辞価な場所 11.協 12 14.第9場 約3 26.カ・	(したか。 注謝・助有間 4. 飲食・飲事施設 にはどこですか。 (4.台所 5.月 1.ガレージ 13. 15.ブール 23. ーブ 27.平路	学校 5. 鉄地 10. スポーク第1 9改 6. 展下 体育館 14. 連1 給開室 21. エ:	6.公理 7.20 2 11.前 12 7.洗回传 8.	路・歩道 Lil IS. FFM) トイレ 久東日 16. 教家
D-2 どこ L Dモ 2.6 E 駅・バス形 14.その他(D-3 さら 1.主間 2.6 は、ベランダ 17.実験室 24.情 35.8 ② いつけが	でけがをしま 16 1 年の 17 年 日 17 年 日 17 日 日 18 第 日 18 第 日 19 18 第 日 19 18 日 10 18	(したか。 (田・初有間 4. 枚食・似毛鬼投 (はどこですか。 1. 4.台所 5.月 1.5.ブール 20. ープ 27.単路	学校 5.長地 10.スポーツ施 10.スポーツ施 10. 6.総下 10.20 10.30	6.公理 7.2 2 11.両 E 7.技術所 8. 88 15.測量 5カレータ 2	路・歩道 上山 13.将州) トイレ 久県日 地教家 上側軍 23.交差が
D-2 どこ 1.0で 2.6 8.駅・バスが 14.その他(D-3 さら 1.左関 2.7 14.ベラング 15.実験室 24.6 35.7 2.0 いつけが 平成	でけがをしま 16 3.保倉 9.信章・1 に辞録な場所 11.協 25 11.協 25 12.第9場 おり 26.カー をしましたか	(したか。 (間・均利度 4. 枚食・切手施設 4. はどこですか。 (1.4. 七元所 5.月 1. ボレージ 13. 1. ボレージ 13. 1. ボレージ 13. 1. ボレージ 15. 1. ボーン 15	学校 5.長地 10.スポーツ編 特徴 6.原下 終育館 11.連 38.その他(1.(項	6.公理 7.2 2 11.両 E 7.技術所 8. 88 15.測量 5カレータ 2	路・歩道 上山 13.将州) トイレ 久県日 地教家 上側軍 23.交差が
①-2 どこ 1.0 で 2.8 8.駅・バス祭 14.その他 (①-3 きら 1.立間 2.1 16.ベランダ 16.大実験 21.職 35.3 ② いつけが 平成 ② けがをし	でけがをしま 発送 3.保倉 名 用素・別 に辞価な場所 11.保 25 11. 25. 25. 25. 25. 25. 25. 25. 25. 25. 25	にしたか。 (間・切り間 4 枚食・似乎確没 (はどこですか。) (4.0所 5.別 (3.ガレージ 13. 13.ブール 23. ーブ 27.平路 **。 月 10.ていましたか。	学校 5.長地 10.スポーツ編 対決 6.展下 体育解 21.ス・ 28.その他(1 (毎	6.会議 7.2 2 11.所 1 7.決副所 8. 8 15.清堂 (カレータ 2 日) 午前・午	路・歩道 上山 IS FM) トイレ 久服日 16 数家 2 円軍 23 交形 後 時ご
①-2 どこ L DT 2 1 R R V - / 1 X 5 L C D B 2 1 L 上面 2 1 L 上面 2 1 L X 7 L X 7 E	でけがをしまれる。 1 年前 1 年前 2 年前 1 年前 1 日前 2 日前 1 日前 2 日前 1 日前 2 日前 2 日前 2 日	にしたか。 (国・幼年度 4 枚食・似年度投 (はどこですか。 に 4.0所 8.月 19.ブール 29. ーブ 27.平路 ・ カード 10. カード 10.	学校 5.長也 10.スポーツ第1 10.スポーツ第1 10.3 10.3 10.3 10.3 10.3 10.3 10.3 10.	6.公理 7.2 2 11.所 12 7.決副所 8. (カレータ 2 11) 午前・4 4.電車乗車	路・多道 上山 IS 将川 トイレ S 既日 休 教家 上州軍 23.交形 長 時ご 中 S 多行中
D-2 どこ 1.0 で 1.1 1.0 で 1.2 1.0 - 3 を 1.1 1.0 - 3 を 1.2 1.3 (1.7) と 1 1.3 (1.7	でけがそしまな。1 年間 3 年間 3 年間 3 年間 3 年間 3 日間 1 日	したか。 (はどこですか。 に 4 七か 5.2 こ 7 レージ 12. 19. ブール 29. - ブ 27. 平路 5. ガレージ 13. 10. ブルール 29. - ブ 27. 平路 5. ガレーシ 3. - ブ 27. 平路 5. ガレーシ 3. ・ ブ 27. 平路 5. ガレーシ 4. ・ ブ 27. 平路 5. ブレーシ 4. ・ ブ 27. 平 5. ・ ブ 27. 平	学校 5.長地 10.スポーツ施 10.スポーツ施 10.スポーツ施 10.スポーツ施 10.スポーツ 11.ス・ロ 11.α - ロ 11.α	6.公理 7.2 2 11.所 12 7.決副所 8. (カレータ 2 11) 午前・4 4.電車乗車	路・多道 上山 IS 将川 トイレ S 既日 休 教家 上州軍 23.交形 長 時ご 中 S 多行中
①-2 どこ 1.0 を 1.1 11.4 で 1.1 11.4 で 1.2 11.2 で 1.2 11.3 で 1.2 11.3 で 1.2 11.3 で 1.2 11.3 で 1.3 11.3 で 1.3 11.	でけがそしまれる。 東京 主体を・1 に対象な場所を 1 に対象な場所を 1 に対象は 26 をしましたか 年 たとき、何ま 中 ・ 2 単 ・ 2 単 ・ 2 単 ・ 2 ・ 2 ・ 2 ・ 2 ・ 2 ・ 2 ・ 2 ・ 2	したか。 (はどこすか。 は 4 台所 5.月 2. ガレージ 12. 19. ブール 29. ーブ 27. 平路 ・ 月 10. していましたか。 ・ パイク乗車中 ・ 12. 人科中	学校 5.長地 10.スポーツ施 10.スポーツ施 10.スポーツ施 10.スポーツ施 10.スポーツ 11.ス・ロ 11.α - ロ 11.α	6.公理 7.2 2 11.所 12 7.決副所 8. (カレータ 2 11) 午前・4 4.電車乗車	路・多道 上山 IS 将川 トイレ S 既日 休 教家 上州軍 23.交形 長 時ご 中 S 多行中
①-2 どこ 1. all 1. All	でけがを見まる。 東陽 東 東京 ・	(したか。 (選・均有選 4. 枚皮・切手強設 はどこですか。 に 4.也が 5.別 に 7.リージ 13. 13.ブール 13. 13.ブール 14. 一ブ 27.平路 ・ バイク東本中 ・ 東東大平中 ・ 11.人お中 ・ すか。	学校 5 長地 10.スポーク加 10.スポーク加 10.スポーク加 10.スポーク加 10.スポーク 20.ス・2 20.2 20.2 20.2 20.2 20.2 20.2 20.2 20	6.会議 7.及 2 11.面 E 7.及面所 8. (カレータ 2 日) 午前・4 - 4. 電車本載 - 中 10.スポ	路・多道 た山 13.何川) トイレ 3.服日 16.数家 2.保書 23.交形 号 時ご き 3.9行中 ーフ・運動中
①-2 どこ 1	でけがそれを は は は に は に は に は に は に は に は に は に に は に に に に に に に に に に に に に	したか。 (はどこすか。 は 4 台所 5.月 2. ガレージ 12. 19. ブール 29. ーブ 27. 平路 ・ 月 10. していましたか。 ・ パイク乗車中 ・ 12. 人科中	学校 5.費を 10.スポーツ編 10.スポーツ編 10.スポーツ編 10.スポーツ編 10.スポーツ編 23.スペーの他(11.ス・ロー・ 11.マー・ 11.マー	 4.公理 7.2 11.前 じ 7.戊辰所 8. 15.請告 以満金 15.請金 15.請金 15.請金 15.請金 15.請金 15.請金 10. 10. 午前・中 10. スポ 4.第 	路・多道 上山 13.7円川) トイレ 9.8円 18.数官 19.8円 23.交形が 元 時間 23.交形が 一 5.7円中 ー 7.運動中

	588		前号をご記入ください。 偏病部位		
1					
2					
3					
200		4882	4		
L BRES	全界	55.00	20. 88		
2. 内膜韧带	0. 全府	5. 胸部 (粉件、胸骨及			
3. 血管损傷		び胸部の内臓を含	١٢		
4. 神経経牒		(b)			
5. 背折 6. 税日(賃を除く	が ・	10. 旅器 (内線含む) 11. 版器 (骨盤器)			
6. 院は(雅を押く 7. 始後		11. 後兆 (有製用) 12. 音器 (脊柱、発接の			
1. DM 8. MB	2. III. 3. X	12. 発路 (寮社、路接の 取内含む)	22. 10 HH H - 10 H		
9. 1718		13. ₹-OB	23. 大阪		
10. 858/8	5. H (E. REUSS				
11. V/B	\$40	IL J	24. MI 25. TM - NEWS		
12. 01%	6. M (MICOMILA)		M. R. (RWOAD)		
13. 12/8	BE(9)		4R()		
14. 85%	7. Mill (494 R CHIS	181	27. M 8t		
15. 中海・野飲	rkt/)	14. 阿(前音及び同学音	28. その他		
14. MK	8. その他	含む)	r		
17. 全色		15. EM	L		
18. 前の抜打	r	16. 85			
19. 脱臼 (貞のみ)		17, 4196			
20. その他		18. 手指			
٢	1	19. 手 (数のみのものを			
	J	Sk()			

2013年7月より、松原市医師会の協力で試行



今後の方向性

セーフコミュニティ全体に関わる部分

- ・引き続き『子どもの安全』・『高齢者の安全』・『交通安全』・『犯罪の防止』・『自殺予防』・『災害時の安全』を6つの重点課題として位置づけ、予防活動による成果を追跡
 - ・データ収集計画に沿った継続的なデータ収集分析を実施
- ・分析データや各対策委員会の取り組みの成果を、広報紙やホームページ・SNS等を通じて市民にわかりやすく情報提供

対策委員会への活動支援

- ・収集分析した外傷データを継続して提供
- ・予防活動の評価内容をもとに、予防活動への提案を実施





ご清聴ありがとうございました

絆でつくる みんなのセーフコミュニティ まつばら